

なぎさ便り



第62号

人を尊び

命を尊び

個を敬愛す

★夏の風物詩といえは・・・★

8月5日(土)スイカ割りを行いました。毎年恒例となっている行事で、美味しそうな大きなスイカを前にして、割る前から皆さんの顔はニヤケていました。

完全な目隠しをしようとする危険なため、今回は見えにくくなるメガネを使って変装も楽しめました。変装した自分の姿を鏡で見て大笑いしてしまいました。手に持った棒に力が入りません。男女5人の利用者様の力でようやく割る事が出来ました！

エアコンの効いた施設内では、暑さ寒さといった季節感を肌で感じる事がなかなか出来ませんが、美味しいスイカで真夏を実感していただけたのではないかと思います。



★園芸リハビリを行っています！★

リハビリでは園芸リハビリも実施しており、現在はトマトやきゅうりなど夏野菜の栽培を行っています。

対象者の中には農家をされていた方や趣味で畑をされていた方もおり、利用者様に教わりながら実施しています。好きな土いじりをする事や屋外に出ることで笑顔がみられ、活気が向上されています。今年には運転手さん作の大きなプランターも増え、芝生に車椅子で降りられるようスロープも製作してくれました。今後はさつまいもやかぼちゃが収穫できる予定です。収穫できた野菜はみんなで少し味見もしています。



★フロアの飾りつけ★

現在3階フロアでは、装飾クラブ活動を行っています。7月には七夕飾りを作りました。天井を流れる天の川は、利用者様が作った輪飾りを使用し再現しています。毎月、季節を感じられる作品を作成予定です。作品を見に、是非お立ち寄りください。



★渚カフェ開催★

7月1日(土)午前に入所者さまとそのご家族を対象に懇親会を兼ねたお茶会を行いました。前半では、職員のお子さんがウエイトレスとなつて参加者さまに紅茶やコーヒを振る舞い、看護職員が参加者さま全員の健康チェックを行い、レクリエーションとしてトントン相撲の熱戦が繰り広げられました。後半では、ご家族を対象に認知症講義と個別相談会が行われました。皆様からは、喜びの声を多数頂きました。

★【夏】と言えば【七夕】★

7月8日(土)、快晴で暑い天気の中、平塚市の七夕祭りへ遊びに行つて来ました。参加された皆様は、たくさんの方々の七夕飾りをご家族様と一緒に見てまわり楽しまれました。利用者様の喜んでる姿や「また行きたい」「楽しかった」などのお言葉を頂き、とても嬉しかったです。ご協力を賜りましたご家族様に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。



編集後記

酷暑が厳しい夏、皆様いかがお過ごしでしょうか。夏には楽しいイベントが盛り沢山ではございますが、熱中症や夏バテにならないよう、お身体をご自愛下さいませ。